



委員会報告



総務文教
常任委員会

委員長 菊地 清一郎

■工事請負契約の締結について

「(仮称)伊達市総合文化館新築工事1期工事」
 予定価格が1億5千万円以上の工事請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの。

審査の中では、

問▶来年度予定の2期工事では、新たな入札が行われるのか？

答▶来年度予定の2期工事については、建物の内装や外構工事を行う予定であり、新たに入札を行う。

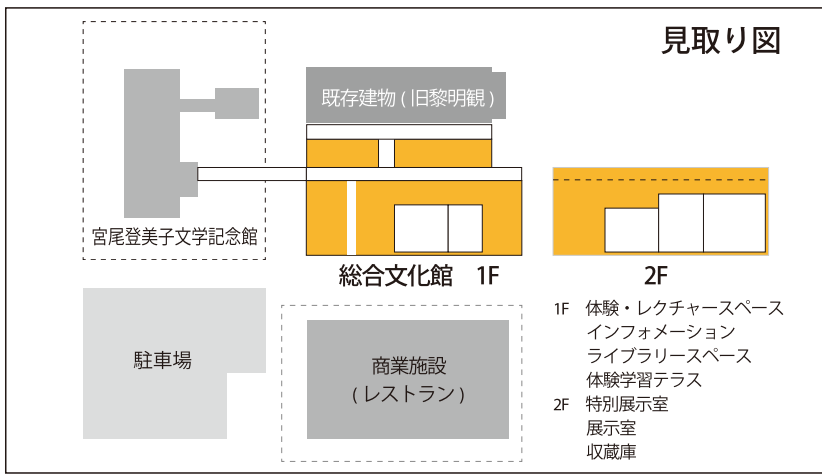
問▶正式名称になった「だて歴史

文化ミュージアム」の愛称について検討する考えはあるか？

答▶現時点で愛称をつける考えはない。

などの質疑がなされ、本案件は妥当なものと認められた。

付託された1案件は、全員一致で「原案のとおり可決すべきもの」と決定した。



正式名称「だて歴史文化ミュージアム」に決定。





黄金地区水資源保全地域公有地化事業用地とし

■財産の取得について

道路法第8条第2項の規定により、市道の路線を認定することについて、議会の議決を求めるもの。

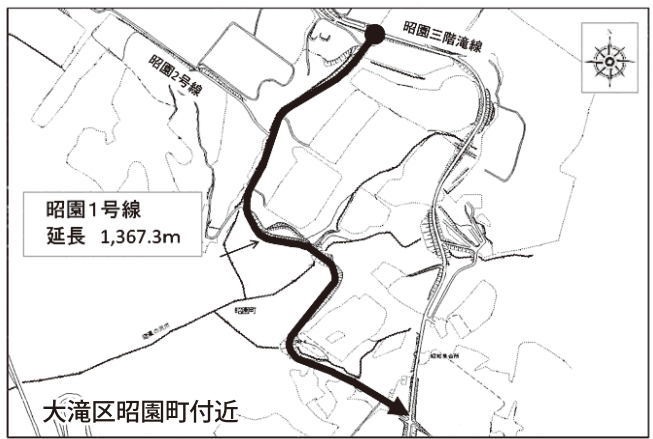
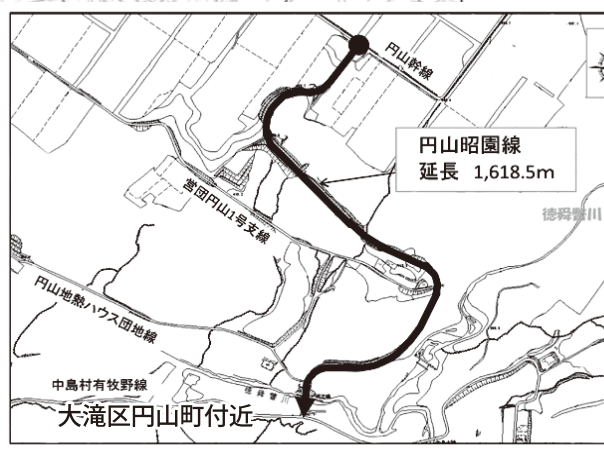
旧路線の上長和農道、蒲沼農道、昭園1号線、円山農道について、農道としての整備後に一定期間が経過し、市道の要件を満たしていることから、それぞれ路線名を蒲沼本通り線、蒲沼北線、昭園1号線、円山昭園線として市道認定するもの。

委員会では下記の地図のとおり現地調査を行った。

■市道の路線の認定について

産業民生
常任委員会
委員長 小久保 重 孝

《市道認定された路線》



- 所在地
 - 伊達市北黄金町122番
 - 伊達市北黄金町128番17
 - 伊達市北黄金町128番18
 - 地籍
 - 62万5683平方メートル
 - 取得価格
 - 3128万4150円
- 以上、付託された2案件は、全員一致で「原案のとおり可決すべきもの」と決定した。
- て、土地を取得することについて、議会の議決を求めるもの。



各事業の結果と効果について質疑が行われ、全員一致で「原案のとおり認定すべきもの」と決定した。

審査の中では、

平成27年度一般会計、特別会計（国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療、簡易水道、下水道、霊園）、水道事業会計の決算審査が9月20日、21日、23日の3日間で審査が行われた。

■平成27年度決算審査について

委員長 篠原一寿
予算決算
常任委員会

平成27年度 決算審査の中から

0.2%アップ 96.6%

市税・使用料の滞納分に対し、丁寧な納税相談や悪質な滞納者への預貯金の差し押さえ、自動車のタイヤロックなどを行い、徴収率がアップした。

今後も悪質な滞納者を逃さないことが徴収率の向上につながり、納税意識を高めることにつながる。

77.6MHz 合わせてみよう!

コミュニティFM放送推進経費2,073,600円、コミュニティFM放送局事業経費15,191,012円。聴取者アンケートを市民向けに実施し、実際に聞いている人が平成26年度29.4%、平成27年度37.0%と増加した。

今後は商店街のスピーカーで流すなどの拡大が検討される。また、災害情報の放送などの検討も必要とされる。

19灯・トータル554灯

平成27年度防犯灯のLED交換は19灯で、3,254灯中554灯がLEDに交換済み。長寿命、省電力の観点からも定期的に交換を進めていくことが必要とされる。



交通安全啓発43万円

交通安全啓発費437,484円。児童生徒の交通安全教室は16件1,783名の参加に対し、一般は0件。特に自転車の運転マナーの向上については、安全講習会を自治会単位で行うなどの工夫が必要。また、自転車保険への加入の啓発も必要とされる。



1,100万円

本庁舎の耐震診断調査に11,016,000円。災害時の対策本部にもなる建物であることから、調査結果耐震指標は0.6で崩壊の危険は低いとの診断結果がでたが、補強材を入れるだけでも約10億円程度必要。活火山の有珠山を抱えているので、早急な検討が必要とされる。



伊達フェア in 大通ビッセ

伊達フェアin大通ビッセ事業費3,322,693円。伊達産食材の販路拡大のために札幌市の商業施設「大通ビッセ」で展示直売会を実施。今後も伊達食材の販路拡大につなげるために継続する。



芸術家輩出!?

アートビレッジ事業19,579,400円。NPO法人噴火湾アートビレッジに対する委託料であり、絵画教室「野田・永山塾」44名、北海道ジュニア美術セミナー118名、伊達音楽アカデミー6名がそれぞれ受講。将来高名な芸術家が輩出されることを願う。



広報広聴費 (ホームページ維持管理費) 807,084円

ホームページの図書検索項目や移住定住に関する項目について増やした。今後もホームページの活用について注目していきたい。



職員研修費 313万円

指導助言できる人を育成するチューター育成研修、女性リーダーを積極的に育成するキャリアデザイン研修など職員間の連携を重視した研修を毎年増員して行っている。



《意見書》

| 結果 | 件名 | 提出者 | 新政 之 ろ | 会 派 創 生 | 市 民 之 ろ | 公 明 党 | 青 雲 |
|----|---|--------------------------|--------------|------------------|------------------|-------------|--------|
| ○ | 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書 | 北海道森林・林業・林産業活性化促進議員連盟連絡会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | 後期高齢者医療制度における保険料軽減特例の維持・継続を求める意見書 | 日本共産党 伊達市委員会 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | 公共輸送機関であるJR北海道等に係る経営支援策を求める意見書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| × | TPP協定の調印・批准をしないことを求める意見書 | | × | × | × | × | ○ |
| ○ | 沖縄で米軍属による女性遺体遺棄事件に抗議するとともに日米地域協定の見直しを求める要望意見書 | | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | チーム学校推進法の早期制定を求める意見書 | 公明党 伊達支部 | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| ○ | 返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | 無年金者対策の推進を求める意見書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ○ | 有害鳥獣対策の推進を求める意見書 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

関係機関へ提出まで…

- ①各団体から提出された意見書は会派ごとに審査⇒②議会運営委員会で協議
- ③3分の2以上の会派の同意により定例会に提出
⇒④提出された意見書が過半数の賛成により議決
- ⑤伊達市議会の機関意志として国の各機関へ提出
※国の関係機関とは？⇒内閣総理大臣、衆参議院議長、各担当大臣など



第3回定例会にあたり、議会運営委員会を9月1日、12日、21日



委員長 辻浦義浩

議会運営委員会

に開催した。
1日は第3回定例会全体の日程と議案などの確認を行い、12日は意見書の取り扱いについて、21日は台風関連の補正予算に関する日程と議案について審査を行った。
意見書については次のとおり。

第1回

臨時会概要

8月3日に第1回伊達市議会臨時会を開催。平成28年度一般会計補正予算について審議を行い、原案のとおり可決。

平成28年度

伊達市一般会計補正予算

平成28年度歳入歳出の総額に**3,302万4千円**を追加。
歳入歳出予算の総額を**192億1,027万2千円**とする。



■主な補正予算

| 事業名 | 予算額 | 事業概要 |
|-------------------------|-----------|---|
| 室蘭・伊達熊本地震被災児童受入実行委員会負担金 | 121万円 | 熊本地震により被災した児童の傷ついた心のケアを図ることを目的に実行委員会が行う地域児童等との交流事業費を負担。 |
| 黄金地区水資源保全地域公有地化事業 | 3,144万9千円 | 水源涵養林、水源保全地域としている土地について、第三者による伐採等の開発行為防止と自然環境の保全、保護を行うため取得する経費。 |
| 伊達商工会議所景気対策事業補助金(過年度分) | 33万9千円 | 平成27年度伊達商工会議所景気対策事業補助金の未払い分について支給する補助金。 |